

販売用資料

グローバル医薬品株式ファンド　月次レポート

追加型投信／内外／株式

当ファンドは、特化型運用を行います。

商品概要

商品分類	追加型投信／内外／株式
投資対象	日本を含む世界の医薬品関連企業の株式等を主要投資対象とします。
設定日	2019年9月30日
信託期間	2019年9月30日から2029年9月25日まで
決算日	年6回（原則として毎年1月、3月、5月、7月、9月および11月の各25日。 ただし、休業日の場合は翌営業日）

投資態度

- 主として日本を含む世界の金融商品取引所に上場している医薬品関連企業の株式、預託証券、優先株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
- 銘柄選定にあたっては、事業内容、成長性、収益性、財務健全性などを勘案して厳選します。また、バリュエーション、流動性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。
- 株式への投資割合は、原則として高位を維持することを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、市況動向などを勘案して、運用担当者が適切と判断した場合には、現金割合の引上げ等により、株式への投資割合を引下げることがあります。
- 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんが、機動的に市場変動に対応することがあります。
- 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

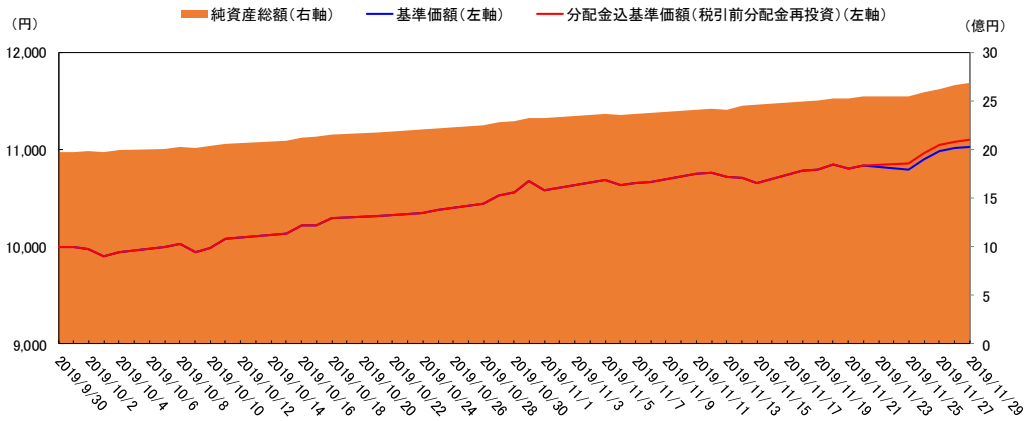
当ファンドは特化型運用を行います。
特化型運用ファンドとは、一般社団法人投資信託協会規則に定める寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するファンドをいいます。

※ 寄与度とは投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める割合または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成割合をいいます。

当ファンドが主要投資対象とする日本を含む世界の医薬品関連企業の株式等には、寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、投資先について特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

基準価額の推移

（2019/9/30～2019/11/29）



※ 基準価額は信託報酬控除後の1万口当たりの価額です。
※ 分配金込基準価額は、税引前分配金を全額再投資したと仮定して算出した値であり、当社が公表している基準価額とは異なります。分配金込基準価額は、信託報酬控除後の価値です。税引後の運用実績は、課税条件等によってご投資家ごとに異なります。
※ 過去の運用実績は、将来の運用成果等を約束するものではありません。当ファンドの投資価値および投資収益は下落することも、上昇することもあります。また、為替相場の変化により変動するものであり、元本を保証するものではありません。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



グローバル医薬品株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／内外／株式

ファンドの現況 （2019年11月29日現在）

基準価額	11,030円
前月末比	+356円
純資産総額	2,680百万円
前月末比	+357百万円

基準価額の期間騰落率

期間	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
騰落率	+3.34%	未到来	未到来	未到来	未到来	+10.30%
騰落率（収益率）*	+3.96%	未到来	未到来	未到来	未到来	+10.96%

＊　基準価額の騰落率（収益率）は、税引前分配金を再投資したものとして計算されており、分配金込基準価額の騰落率です。

分配実績

（1万口あたり、税引き前）

期	分配日	分配金額
第1期	2019年11月25日	65円
	分配金合計額	65円

※　委託会社が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

※　投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので分配金が支払われるとその金額相当分、基準価額は下がります。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



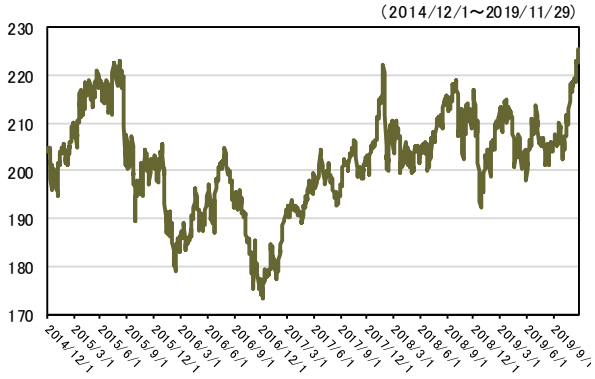
グローバル医薬品株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／内外／株式

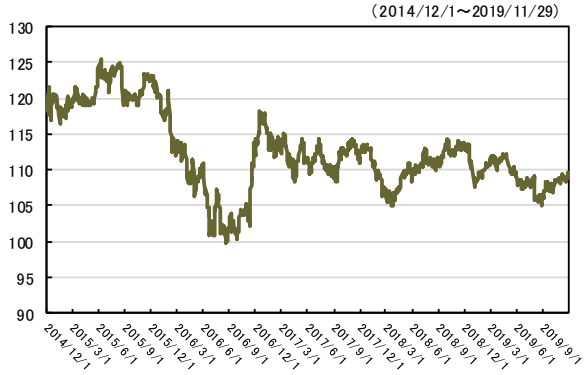
マーケットの状況

ブルームバーグ世界医薬品指数



（出所：Bloombergのデータを基にカレラAM作成）

ドル/円(仲値)



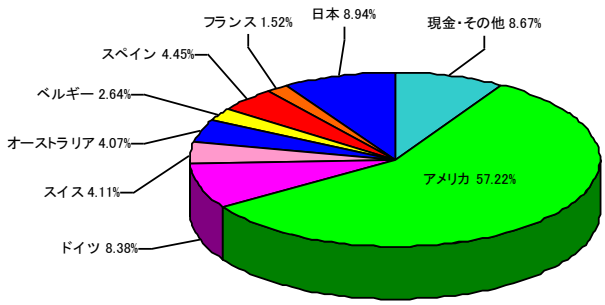
（出所：一般社団法人 投資信託協会のデータを基にカレラAM作成）

グローバル医薬品株式ファンドの運用状況

資産別組入れ状況	
組入れ対象	投資比率
株　式	91.33%
債　券	0%
現金・その他	8.67%
合　計	100.0%

銘柄数	27銘柄

株式の投資国別比率



組入上位10銘柄

企　業　名	業　種	企　業　内　容	組入比率
GRIFOLS SA	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	スペインの血液製剤等を開発する医薬品メーカー。【内訳】 預託証券 5.55%　優先株式　2.34%　普通株式　2.11%	10%
ALLERGAN PLC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	米国の特殊医薬品メーカー。皮膚や眼の疾患、婦人科系の治療薬などを扱う。	8%
MERCK KGAA	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	ドイツのバイオ医薬品会社。対象は神経系やがん疾患など。	7%
ABBVIE INC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	米国のバイオ医薬品会社。多発性硬化症、パーキンソン病、アルツハイマー病などの治療薬を製造。	6%
MERCK & CO. INC.	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	米国のグローバル・ヘルスケア商品を扱う医薬会社。がん治療薬や感染症ワクチンを手掛ける。	6%
ZOETIS INC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	米国の動物用医薬品会社。家畜・ペット用の医薬品およびワクチンの開発から商品化、製造、販売を行う。	5%
ALNYLAM PHARMACEUTIC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	米国のバイオ医薬品メーカー。各種遺伝子治療薬を開発。	5%
AMGEN INC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	米国のバイオ医薬品会社。細胞生物学や分子生物学に基づく新薬開発に注力する。	5%
GLAXOSMITHKLINE PLC-	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	英国の大手医薬品メーカー。HIV感染症、呼吸器疾患の治療薬、ワクチン製造を手掛ける。	5%
JOHNSON & JOHNSON	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	米国の大手総合医薬品メーカー。一般市販薬及びがん、免疫疾患、中枢神経系疾患など。	5%

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



グローバル医薬品株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／内外／株式

マンスリーコメント

投資環境

11月前半、米国では雇用統計で良好な雇用環境の継続が確認されたことが相場全体を下支えし、主要株価指数は史上最高値を更新しました。一方、米中通商交渉においては、両国の政治的駆け引きに伴い、一進一退の展開となりました。欧州では、米中協議への期待感が高まる中、10日のスペイン総選挙で与党が議席を減らしたことで政権基盤弱体化への懸念が浮上しました。

11月後半、米国では19日に上院、20日に下院でそれぞれ香港に対する人権関連法案が可決され、米中関係改善への期待感が一時剥落しましたが、通商交渉面では米中首脳の合意へ意欲的な姿勢が示され、影響は大きくないという見方が優勢となりました。欧州では、ドイツ、フランスの製造業関連指標が市場予想を上回ったことやLVMHモエヘネシー・ルイヴィトンによる米ティファニー買収報道などM&Aを中心に企業活動の活発化が見られました。

為替市場では、ドル/円(仲値)は前月末比+0.62%ドル高/円安の109.56円となりました。

運用経過

株式の組み入れは、月中、市場の流動性や個別銘柄へのマーケット・インパクトを考慮しながら、柔軟に対応しました。月末時点での株式の組入比率は91.33%、組入銘柄数が27となりました。

国別の組入比率では、米国(預託証券を含む)57.2%、日本8.9%、ドイツ8.4%、スイス4.1%としました。

個別銘柄では、欧米の大手製薬企業及びバイオ医薬品開発企業を上位に組み入れています。

月末の基準価額は11,030円、分配金税引前再投資後の収益率は、前月末比+3.96%となりました。基準価額に対して、主に保有銘柄の上昇および米ドル高／円安がプラス寄与しました。ファンド決算時　2019年11月25日の分配金については、基準価額・市場動向・残存信託期間等を勘案して、65円に決定しました。

今後の投資方針

当ファンドは、主として成長性、健全性、安定性と高い株主還元が見込まれる国内外の金融商品取引所に上場する医薬品開発に関連する株式に投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指します。

投資の狙いとして、世界の高齢化が進展し、加えてアジア新興諸国の中間層・富裕層が拡大するにつれ、長期に渡り、医薬品へのニーズが高まることが期待されます。また、最近ではグローバルの医薬品企業や民間研究機関、大学等ががん及び難病・奇病の治療薬研究に向けた開発の仕組みづくりを積極的に展開している点なども注目しています。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



グローバル医薬品株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／内外／株式

投資リスク

基準価額の変動要因

当ファンドは、日本を含む世界の金融商品取引所に上場している医薬品関連企業の株式、預託証券、優先株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券など値動きのある有価証券に投資します（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被ることがあります。当ファンドに生じた利益および損失は、すべて投資家の皆様に帰属することになります。投資信託は預貯金と異なります。

当ファンドの基準価額は、主に以下のリスク要因により、変動することが想定されます。
ただし、基準価額の変動要因は、以下に限定されるものではありません。

- **株式の価格変動リスク**

  当ファンドは、主に日本を含む世界の株式に投資しますので、当ファンドの基準価額は、株式の価格変動の影響を受けます。株式の価格は政治経済情勢、発行企業の業績、市場の需給を反映して変動し、短期的または長期的に大きく下落することがあります。このような場合には、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

- **為替変動リスク**

  当ファンドは、主に外貨建ての株式に投資します（ただし、これに限定されるものではありません）。投資している通貨が円に対して強く（円安に）なればファンドの基準価額の上昇要因となり、弱く（円高に）なればファンドの基準価額の下落要因となります。したがって、投資している通貨が対円で下落した場合には、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

- **カントリーリスク**

  当ファンドは、日本を含む世界の医薬品関連企業の株式等を主要投資対象とします。
  海外の株式に投資する場合には、投資する有価証券の発行者に起因するリスクのほか、投資対象国の政治経済情勢、通貨規制、資本規制等の要因により、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

- **信用リスク**

  株式を発行する企業が、経営不安・倒産等に陥った場合、投資した資金が回収できなくなることがあります。また、こうした状況に陥ると予想された場合、当該企業の株式等の価格は下落し、当ファンドの基準価額が下がる要因となる可能性があります。

- **流動性リスク**

  急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に株式を売買できないことがあります。このような場合には、効率的な運用が妨げられ、当該株式の価格の下落により、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

- **解約によるファンドの資金流出に伴う基準価額変動リスク**

  解約によるファンドの資金流出に伴い、保有有価証券等を大量に売却しなければならないことがあります。その際には、市況動向や市場の流動性等の状況によって、保有有価証券を市場実勢と乖離した価格で売却せざるをえないこともあり、基準価額が大きく下落することがあります。

当ファンドのリスクは上記に限定されるものではありません

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



グローバル医薬品株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／内外／株式

投資リスク

- **資金移動に係るリスク**

  当ファンドの投資対象国の当局が資金移動の規制政策等を導入した場合、一部解約、償還等の支払資金の国内への回金が滞ることがあります。

- **予測不可能な事態が起きた場合等について**

  その他予測不可能な事態（天変地異、クーデター等）が起きた場合等、市場が混乱することがあり、一時的に当ファンドの受益権が換金できないこともあります。また、これらの事情や有価証券の売買にかかる代金の受渡しに関する障害が起きた場合等には、当ファンドの受益権の換金代金の支払いが遅延することや、一時的に当ファンドの運用方針に基づいた運用ができなくなるリスクがあります。

その他の留意点

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第３７条の６の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

当ファンドは、受益権口数が3億口を下回ることとなった場合等には、信託期間中であっても償還されることがあります。

収益分配は、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて行う場合があります。したがって、収益分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。また、投資者の個別元本の状況によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。なお、収益分配金はファンドの純資産から支払われますので、分配金の支払いは純資産総額の減少につながり、基準価額の下落要因となります。計算期間中の運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。

当ファンドのリスクは上記に限定されるものではありません

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



グローバル医薬品株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／内外／株式

お申込みメモ

信託設定日	2019年9月30日
信託期間	2029年9月25日まで
購入の申込期間	当初申込期間：2019年9月9日から2019年9月29日まで 継続申込期間：2019年9月30日から2020年12月25日まで ただし、継続申込期間は、上記の期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。
購入単位	最低単位を1円単位または1口単位として販売会社が定める単位とします。
購入価額	当初申込期間：1口当たり1円 継続申込期間：購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	最低単位を1口単位として販売会社が定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込不可日	販売会社の営業日であっても、申込日当日が、アメリカ、スイス、ドイツの銀行または証券取引所の休業日に該当する場合には、お申込みができません。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。
決算日	年6回（原則として、毎年1月、3月、5月、7月、9月および11月の各25日。ただし、休業日の場合は翌営業日。） ※初回の決算日は2019年11月25日とします。
収益分配	毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではなく、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。

＊公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度、未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。
＊当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

お客様にご負担いただく費用

- 購入時に直接ご負担いただく費用

  購入時手数料　：　原則として、申込受付日の翌営業日の基準価額（当初申込期間は1口当たり1円）に対して**上限3．24%※（税抜3．00%）**とします。
  ※消費税率が10%となった場合には、**上限3．30%**となります。

- 換金時に直接ご負担いただく費用

  換金時手数料　：　かかりません。
  信託財産留保額　：　換金申込受付日の翌営業日の基準価額に**0．3%**の率を乗じて得た額とします。

- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

  運用管理費用（信託報酬）　：　信託財産の純資産総額に**年率1．40076%※（税抜1．297%）**を乗じて得た額とします。
  ※消費税率が10%となった場合には、**年率1．4267%**となります。

  その他費用　：　ファンドの監査費用、目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書、運用報告書など法定書類等の作成、印刷および交付または提出費用、公告費用等の管理、運営にかかる費用、有価証券等の取引に伴う手数料（売買委託手数料、保管手数料等）、信託財産に関する租税、証券投資信託管理事務委託手数料、信託事務の処理等に要する諸費用等（その他費用については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。）

＊手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
＊詳しくは、販売会社または委託会社までお問い合わせください。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会



グローバル医薬品株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／内外／株式

委託会社その他関係法人の概要

- 委託会社　**カレラアセットマネジメント株式会社**
  金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
  加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
  一般社団法人日本投資顧問業協会

  【当ファンドの委託会社として、受益権の募集、受益権の発行、信託財産の運用指図、投資信託説明書（交付目論見書）・運用報告書の作成等を行います。】

- 受託会社　**三菱UFJ信託銀行株式会社**

  【当ファンドの受託会社として、信託財産の保管・管理・計算等を行います。】

- 販売会社　（取扱順）
  安藤証券株式会社
  金融商品取引業者　東海財務局長（金商）第1号
  加入協会　：　日本証券業協会
  新大垣証券株式会社
  金融商品取引業者　東海財務局長（金商）第11号
  加入協会　：　日本証券業協会
  播陽証券株式会社
  金融商品取引業者　近畿財務局長（金商）第29号
  加入協会　：　日本証券業協会

  【当ファンドの販売会社として、受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）・運用報告書の交付、一部解約の実行請求の受付ならびに収益分配金・償還金および一部解約金の支払いの取扱い等を行います。】

ご留意事項

- 当資料は、カレラアセットマネジメント株式会社が作成した資料です。
- 投資信託は、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当資料記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。データ等参考情報は信頼できる情報をもとに作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。
- 当資料記載の内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- 投資信託は、株式、公社債などの値動きのある証券（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。
- 投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。
- 投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。
- 登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ご購入に際しては、販売会社より最新の投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会